

ノイラミニダーゼ、組換え

Cat. No. NATE-1683

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ノイラミニダーゼ酵素は、ノイラミン酸のグリコシド結合を切断するグリコシド加水分解酵素 (EC 3.2.1.18) です。ノイラミニダーゼ酵素は多くの生物に見られる大きなファミリーです。最もよく知られているノイラミニダーゼはウイルス性ノイラミニダーゼで、インフルエンザ感染の口散を防ぐための口剤ターゲットです。ウイルス性ノイラミニダーゼは、インフルエンザウイルスの表面に見られる抗原決定因子として頻繁に使用されます。インフルエンザノイラミニダーゼのいくつかの口異体は、他のものよりもウイルスに口してより病原性を与えます。他のホモログは哺乳類細胞に見られ、さまざまな機能を持っています。

別名

神口細胞酸化酵素; シアリダーゼ; α -神口細胞酸化酵素; アセチル神口細胞酸化酵素; エキソ- α -シアリダーゼ; EC 3.2.1.18; 9001-67-6

製品情報

形態

白い粉末、凍結乾燥された

製剤化

0.05 M トリス塩基および 0.5 M NaCl (凍結乾燥前)

EC番号

EC 3.2.1.18

CAS登口番号

9001-67-6

分子量

About 58kDa (SDS-PAGE detection)

純度

90% (SDS-PAGE テスト)

活性

100U/mg タンパク質

緩衝液

50mM リン酸緩衝液、pH6.8

単位定義

1ユニットは、37°CでpH6.5の条件下で1 μ molの唾液を加水分解に口換します。

保管・発送情報

保存方法

4°C、長期保存のために-20°Cで保管してください